

連携し、流涙症に対し顔に傷が残らない涙嚢鼻腔吻合術鼻内法をおこなっています。

7) 小児眼科外来

視機能発達の重要な時期にある小児が罹患する斜視、弱視、先天白内障、先天緑内障、未熟児網膜症などの疾患の診断、治療をおこないます。また、視能訓練士という国家資格を有する7名の専門スタッフが丁寧に時間をかけて小児の検査・訓練をおこないます。

8) ロービジョン外来

現在の視機能の評価し、読み書きのための道具（ルーペ、拡大読書器、音声パソコンなど）の選定、白杖、日常生活補助具の紹介や身体障害者手帳申請の相談、視覚障害者用社会福祉関係の施設や職能訓練施設の情報提供などをおこなっています。ロービジョン外来は、完全予約制です。

9) 神経眼科外来

視神経炎、虚血性視神経症、遺伝性視神経症、甲状腺眼症、重症筋無力症、眼瞼痙攣、眼窩炎症性疾患等を扱っています。毎月第2木曜日の午前に非常勤講師の前久保医師と当院医師で担当しています。

10) 眼瞼外来

毎週水曜日の午後に、主に加齢性眼瞼下垂等、良性疾患の手術治療をおこなっています。

2) 入院患者数 (人)

	2020年
総入院患者(人)	5,663
平均在院日数(日)	4.0

3) 外来及び入院での手術及び眼注射件数 (件)

	2020年
総手術件数	2,165
硝子体注射	2,401
テノン嚢注射	67

*総手術件数には硝子体注射及びテノン嚢注射を含まず。

4) 主な施行手術と件数 (件)

手術名	2020年
硝子体手術	397
網膜復位術	16
白内障手術	951
角膜手術	58
緑内障手術	157
斜視手術	67

■ 治療実績

1) 外来患者数 (人)

	2020年
総外来患者	29,607
総初診患者	1,331
県外からの紹介患者	34
小児(15歳以下)の紹介患者	177

*特に2020年は眼底三次元画像解析検査11,355件、涙管チューブ挿入86件などを外来にて施行

■ 臨床研究等の実績

当科からの論文発表や学会発表実績は以下の通りです。(2020年の代表的なもののみ掲載)

<英語論文>

● Kato K, Sugawara A, Nagashima R, Ikesugi K, Sugimoto M, Kondo M: Factors Affecting Photopic Negative Response Recorded with RETeval System: Study of Young Healthy Subjects. Transl Vis Sci Technol 9(9):19. 2020

● Matsui Y, Miyata R, Uchiyama E, Matsubara H, Kondo M: Misalignment of foveal pit and foveal bulge determined by ultrahigh-resolution SD-OCT in normal eyes. Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol 258(10):2131-2139. 2020

●Ichio A, Sugimoto M, Matsubara H, Mochida D, Kato K, Kondo M: Effects of Intravitreal Aflibercept on Retinal Function and Improvement of Macular Edema Associated With Diabetic Retinopathy. *Transl Vis Sci Technol* 9(11):2. 2020

●Chujo S, Sugimoto M, Sasaki T, Matsui Y, Kato K, Ichio A, Miyata R, Matsubara H, Kondo M: Comparison of 2-Year Outcomes between Intravitreal Ranibizumab and Intravitreal Aflibercept for Diabetic Macular Edema with “Treat-and-Extend” Regimen—Its Usefulness and Problems. *Journal of Clinical Medicine* 9(9):2848. 2020

●Enomoto H, Kato K, Sugawara A, Itabashi M, Kondo M: Case with metastatic cutaneous malignant melanoma that developed Vogt–Koyanagi–Harada-like uveitis following pembrolizumab treatment. *Doc Ophthalmol* 142(3):353-360. 2020

●Suimon H, Sugimoto M, Matsubara H, Kondo M: Effectiveness of Ripasudil, a Rho-Associated Coiled/Coil-Containing Protein Kinase Inhibitor, in Improving Retinoschisis and Cystic-Like Foveal Cavities in Eyes with X-Linked Retinoschisis. *Case Rep Ophthalmol* 11:411–417. 2020

●Sampa K, Sugimoto M, Kondo M: Vitrectomy with Temporal Approach Technique is Helpful in Removing Severe Diabetic Proliferative Membrane. *Am J Clin Case Rep* 1(1):1008. 2020

●Sugawara A, Kato K, Nagashima R, Ikesugi K, Sugimoto M, Matsubara H, McCulloch D, Kondo M: Effects of recording sequence on flicker electroretinographics recorded with natural pupils corrected for pupil area. *Acta Ophthalmol*. doi: 10.1111/aos.14618. 2020 [Online ahead of print]

<邦文論文>

●中条慎一郎、大杉英子、田淵仁志、永嶋竜之介、上野真治、藤波芳、角田和繁、岩田岳、近藤峰生：閉塞隅角緑内障を合併した常染色体劣性バストロフィノパチーの1例。眼科臨床紀要 13 (3) : 163-167. 2020

<邦文書籍>

●近藤峰生：I-J-3-7) 網膜ジストロフィと類縁疾患。③黄斑ジストロフィ。眼科学 第3版：406-409. 文光堂。

東京。2020.4.

●近藤峰生：I-J-3-7) 網膜ジストロフィと類縁疾患。④先天停滯性夜盲（小口病と白点状眼底を含む）。眼科学 第3版：409-411. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：I-J-3-7) 網膜ジストロフィと類縁疾患。⑤色素状傍静脈脈絡網膜萎縮。眼科学 第3版：411. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：III-E-1-1) 全視野 ERG。①ERGの目的。眼科学 第3版：973. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：III-E-1-1) 全視野 ERG。②ISCEVの標準応答 (ISCEV Standard)。眼科学 第3版：973-975. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：III-E-1-1) 全視野 ERG。③ISCEVの標準応答 (ISCEV Standard) による ERG の記録例。眼科学 第3版：975. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：III-E-1-2) 局所 ERG (focal ERG)。①局所 ERG の原理。眼科学 第3版：975. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：III-E-1-2) 局所 ERG (Focal ERG)。②局所 ERG の記録装置と記録方法。眼科学 第3版：975-976. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：III-E-1-2) 局所 ERG (Focal ERG)。③正常者の波形。眼科学 第3版：976. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：III-E-1-3) 多局所 ERG (multifocal ERG)。①多局所 ERG の原理。眼科学 第3版：976. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：III-E-1-3) 多局所 ERG (multifocal ERG)。②多局所 ERG の装置と記録方法。眼科学 第3版：976-977. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：III-E-1-3) 多局所 ERG (multifocal ERG)。③正常の波形。眼科学 第3版：977. 文光堂。東京。2020.4.

●近藤峰生：I. 症候編 飛蚊症・光視症。今日の診断指針 第8版：205-207. 医学書院。東京。2020.3

●近藤峰生:3. 診療編 遺伝性網脈絡膜疾患/先天停在性夜盲 弱視として経過観察されていた先天停在性夜盲不全型の症例. 眼科診療ビジュアルラーニング 5 網膜、硝子体:278-281. 中山書店. 東京. 2020.9

●近藤峰生:3. 診療編 黄斑ジストロフィ/卵黄状黄斑ジストロフィ 右眼に卵黄状病変、左眼に萎縮病変を示した卵黄状黄斑ジストロフィの1例. 眼科診療ビジュアルラーニング 6 黄斑部:295-298. 中山書店. 東京. 2020.12

●杉本昌彦: I-J-3-3) 高血圧および腎疾患による網膜症.
①高血圧網膜症. 眼科学 第3版:373-374. 文光堂. 東京. 2020.4.

●杉本昌彦: I-J-3-3) 高血圧および腎疾患による網膜症.
②腎性網膜症. 眼科学 第3版:374-375. 文光堂. 東京. 2020.4.

●杉本昌彦: I-J-3-3) 高血圧および腎疾患による網膜症.
③妊娠高血圧症候群による網膜症.第3版:374. 文光堂. 東京. 2020.4.

●杉本昌彦: I-J-3-3) 高血圧および腎疾患による網膜症.
④網膜細動脈硬化症. 眼科学 第3版:375. 文光堂. 東京. 2020.4.

●杉本昌彦:3. 診療編 血管性病変/糖尿病黄斑浮腫 薬物治療が奏効した糖尿病黄斑浮腫の症例. 眼科診療ビジュアルラーニング 5 網膜、硝子体:187-190. 中山書店. 東京. 2020.9

●松原央: I-J-3-5) その他の全身病網膜病変. ⑧Terson症候群. 眼科学 第3版:389. 文光堂. 東京. 2020.4.

●松井良諭:3. 診療編 炎症、自己免疫性、腫瘍/多発消失性白点症候群 ステロイド内服が奏効した多発消失性白点症候群の症例. 眼科診療ビジュアルラーニング 5 網膜、硝子体:308-314. 中山書店. 東京. 2020.9

●竹内真希、一尾享史:3. 診療編 血管性病変/放射線網膜症 陽子線治療により発症した放射線網膜症の症例. 眼科診療ビジュアルラーニング 5 網膜、硝子体:232-234. 中山書店. 東京. 2020.9

●一尾享史:3. 診療編 網膜剥離、脈絡膜剥離/脈絡膜剥離 脈絡膜剥離を伴った増殖硝子体網膜症の症例. 眼科診療ビジュアルラーニング 5 網膜、硝子体:300-302. 中

山書店. 東京. 2020.9

<国内学会シンポジウム>

●近藤峰生:視力と他覚的視機能検査. 第74回日本臨床眼科学会 シンポジウム 5. 2020.10.15 (Web)

●杉本昌彦:糖尿病網膜症と黄斑浮腫のパラダイムシフト. 第74回日本臨床眼科学会 シンポジウム 4. 2020.10.15 (Web)

●加藤久美子:RETevalを用いた糖尿病網膜症の新しい機能評価. 第26回日本糖尿病眼学会総会 シンポジウム 2. 2020.12.7-21. Web

●松井良諭: True color wide viewing system 検眼鏡と Ultra-high resolution SD-OCT による眼底観察 Fundus imaging with true color wide ophthalmoscope and UHR SD-OCT. 第124回日本眼科学会総会. 東京. 2020.4.16

<教育セミナー>

●近藤峰生:網膜静脈閉塞症の診断と治療. 第59回日本網膜硝子体学会 教育セミナー2. 福岡. 2020.11.29

<インストラクションコース>

●近藤峰生:どうとる?どう読む?ERG. 第74回日本臨床眼科学会 インストラクションコース 25. 2020.10.16 (Web)

●近藤峰生:網膜硝子体ジストロフィ診療カンファレンス. 第74回日本臨床眼科学会 インストラクションコース 39. 2020.10.17 (Web)

●杉本昌彦、石田晋、村田敏規、澤田修、大路正人:糖尿病黄斑浮腫アップデートー明日からできる治療の使い分け. 第74回日本臨床眼科学会 インストラクションコース 42. 2020.10.17 (Web)

(その他の業績等は、下記の三重大眼科公式ホームページをご覧ください。)

 <http://www.medic.mie-u.ac.jp/ophthalmology>